

DIALOG(R) File 351:Derwent WPI
(c) 2002 Thomson Derwent. All rts. reserv.

013221347 **Image available**
WPI Acc No: 2000-393221/ 200034
XRPX Acc No: N00-295117

**Telephone directory formation method for portable telephone using
electronic mail**

Patent Assignee: MATSUSHITA DENKI SANGYO KK (MATU)

Number of Countries: 001 Number of Patents: 001

Patent Family:

Patent No	Kind	Date	Applicat No	Kind	Date	Week
JP 2000134311	A	20000512	JP 98303599	A	19981026	200034 B

Priority Applications (No Type Date): JP 98303599 A 19981026

Patent Details:

Patent No	Kind	Lan	Pg	Main IPC	Filing Notes
JP 2000134311	A		3	H04M-001/274	

Abstract (Basic): JP 2000134311 A

NOVELTY - Telephone directory data, produced by a personal computer (1), are transmitted to a portable telephone (2) which has an e-mail receiving ability. A telephone directory is generated based on the received telephone directory data.

USE - For portable telephone using electronic mail.

ADVANTAGE - Enables easy storage and editing of telephone directory data.

DESCRIPTION OF DRAWING(S) - The figure shows the block diagram of telephone directory production system.

Personal computer (1)

Portable telephone (2)

THIS PAGE BLANK (USPTO)

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2000-134311

(P2000-134311A)

(43) 公開日 平成12年5月12日 (2000. 5. 12)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テームト* (参考)
H 0 4 M 1/274		H 0 4 M 1/274	5 K 0 3 6
11/00	3 0 2	11/00	5 K 1 0 1

審査請求 未請求 請求項の数 2 O L (全 3 頁)

(21) 出願番号 特願平10-303599

(22) 出願日 平成10年10月26日 (1998. 10. 26)

(71) 出願人 000005821

松下電器産業株式会社

大阪府門真市大字門真1006番地

(72) 発明者 原田 洋

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器
産業株式会社内

(74) 代理人 100097445

弁理士 岩橋 文雄 (外 2 名)

Fターム(参考) 5K036 AA07 DD33 DD39 DD48 KK18

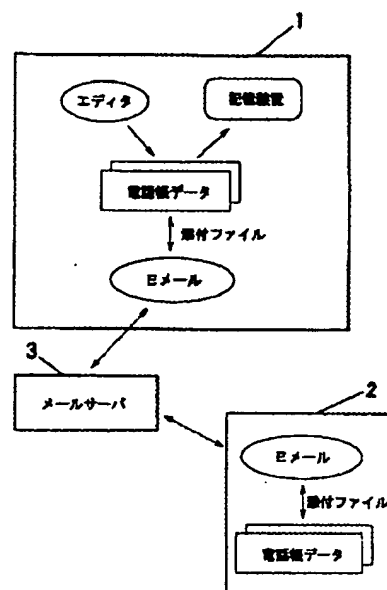
5K101 KK02 LL12 NN01 NN11 NN21

(54) 【発明の名称】 Eメールを用いた携帯電話機の電話帳作成方法

(57) 【要約】

【課題】 携帯電話機に使用される電話帳において、容易にデータ作成を行うことができるEメールを用いた携帯電話機の電話帳作成方法を提供することを目的とする。

【解決手段】 Eメールを用いて、パーソナルコンピュータ1と携帯電話機2との間で電話帳データをやり取りする事により、携帯電話機2の電話帳のパーソナルコンピュータ1での作成、編集、および保存を行う。



1 パーソナルコンピュータ
2 携帯電話機

Best Available Copy

【特許請求の範囲】

【請求項1】 パーソナルコンピュータにて作成した電話帳データを、Eメールの受信機能を有する携帯電話機にEメールにて送信し、携帯電話機の電話帳として利用できるようにしたことを特徴とするEメールを用いた携帯電話機の電話帳作成方法。

【請求項2】 Eメールの送信機能を有する携帯電話機の電話帳データを、パーソナルコンピュータにEメールにて送信し、パーソナルコンピュータにて携帯電話機の電話帳の編集、保存ができるようにしたことを特徴とするEメールを用いた携帯電話機の電話帳作成方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、Eメールを用いた携帯電話機の電話帳作成方法に関するものである。

【0002】

【従来の技術】 従来より、携帯電話やPHS (Personal Handyphone System) などの携帯電話機の多くには電話帳機能が備えられており、携帯電話機より名前、電話番号などを入力し、電話帳として登録する事が可能であった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 しかしながら、上記した従来の携帯電話機からの入力では、新規加入時、機種交換時などの大量に登録する必要のある場合や漢字を登録する場合には、操作性が悪く非常に困難な作業であった。

【0004】 本発明は、携帯電話機における電話帳データの容易な作成、編集、および保存ができるEメールを用いた携帯電話機の電話帳作成方法を提供することを目的とする。

【0005】

【課題を解決するための手段】 本発明は、パーソナルコンピュータにて作成した電話帳データを、Eメールの受信機能を有する携帯電話機にEメールにて送信し、携帯電話機の電話帳として利用できるようにしたことを特徴とするEメールを用いた携帯電話機の電話帳作成方法である。

【0006】 この構成により、携帯電話機における電話帳データの容易な作成、編集、および保存ができるEメールを用いた携帯電話機の電話帳作成方法を実現できる。

【0007】

【発明の実施の形態】 請求項1に記載の発明は、パーソナルコンピュータにて作成した電話帳データを、Eメールの受信機能を有する携帯電話機にEメールにて送信し、携帯電話機の電話帳として利用できるようにしたものであり、この構成により、携帯電話機における電話帳データの作成を容易に行うことができる。

【0008】 請求項2に記載の発明は、Eメールの送信機能を有する携帯電話機の電話帳データを、パーソナルコンピュータにEメールにて送信し、パーソナルコンピュータにて携帯電話機の電話帳の編集、保存ができるようにしたものであり、この構成により、携帯電話機における電話帳データの編集、保存を容易に行うことができる。

【0009】 以下、本発明の実施の形態について、図面を参照して説明する。図1は本発明の一実施の形態のEメールを用いた携帯電話機の電話帳作成システムの構成図であり、1は電話帳データの作成を行うパーソナルコンピュータ、2はEメール受信機能を有する携帯電話機である。3はメールサーバであり、パーソナルコンピュータ1や携帯電話機2と送受信を行う。

【0010】 請求項1の発明では、パーソナルコンピュータ1にて指定された形式の電話帳データを作成し、これを添付したEメールを携帯電話機2へ送信する。携帯電話機2では、Eメールの受信後、Subjectなどのヘッダーの内容から電話帳データであると判断して、そのデータを携帯電話機2の電話帳として利用する。

【0011】 請求項2の発明では、携帯電話機2の電話帳データを指定された形式に変換し、これを添付ファイルとしてパーソナルコンピュータ1へ送信する。パーソナルコンピュータ1では、Eメールの受信し、添付された電話帳データの編集や保存を行う。

【0012】

【発明の効果】 以上のように本発明によれば、携帯電話機における電話帳データの作成、編集、および保存を容易に行うことができる。

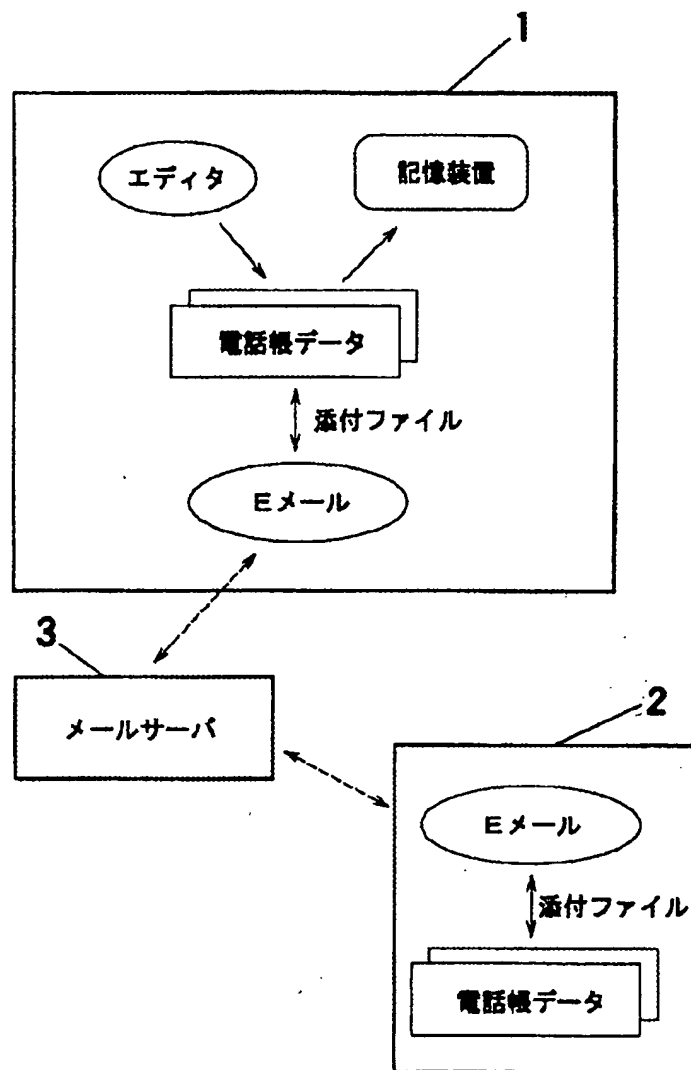
【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の一実施の形態のEメールを用いた携帯電話機の電話帳作成システムの構成図

【符号の説明】

- 1 パーソナルコンピュータ
- 2 携帯電話機
- 3 メールサーバ

【図1】



- 1 パーソナルコンピュータ
- 2 携帯電話機

Best Available Copy

THIS PAGE BLANK (USPTO)